

大会運営細則

1. 試合開始前のメンバー表の提出は、試合開始予定時間の30分前に行い、チェック後の攻守決定は、第一試合はホームベース後方、第二試合以降は、北部球場は球場正面入口前、笹目球場はバグネット裏ベンチ前で行う。
2. 第一試合のグラウンド内練習は、メンバー表提出前でも外野のみで練習を許可する。
3. 第二試合以降のバッテリー練習は、前試合終了予定時間の30分前から許可する。練習は先発バッテリーのみとする。捕手は、マスク、プロテクターなど防具着用の事。
4. 棄権試合成立後のグラウンド内の練習は、勝利チームのみとする。敗者チームとの合同練習は認められない。チームの練習時間は、大会運営上40分間とする。
5. 試合終了後のグラウンド整備（マウンド、バッターボックスを除く）は、両チームより各5名参加、協力して実施する。
6. 秋季大会も選手の追加登録を承認する。その場合、春季大会と同じく当該チームの第一試合までに申請するものとする。
（登録選手名簿の変更を受理した審判員は、審判部長及び副部長に確認を得るものとし、審判部長、副部長は、受理した月・日を登録名簿に記入するものとする。）
8. 正規捕手が防具着用中の時、他の選手が投球を受ける場合は、マスクの着用を安全面から徹底する。（投球練習は4球以内。）
コーチャーボックスでのヘルメット着用を、安全面からも各チームに指導徹底する。
9. 試合の開始時間は、記録用紙に記載した時間とする。（球場時計）原則としてチーム開始時刻は通知する。規定時間を経過してから試合を停止することを徹底する。
（最終回に入った場合は正規に終了させる。）
10. 抽選による勝敗決定の時は、抽選封筒をチームごとに回収、まとめてから開封する。抽選は、最終回の打撃順9名で実施する。
11. 北部球場の駐車場スペースが限られているため、各チームは5台以内で来場することを指導する。
12. ユニフォームの背中に選手名を付ける場合は、全員が背番号の上にローマ字で姓のみとする。（同姓の者がいる場合は、名前の頭文字を入れてもよい。）
※ ニックネームを背中に付けた、ユニフォームの着用は、ユニフォーム更新までの経過処置として、戸田支部主催の大会のみ認める。登録用紙には、ニックネームも併記して提出すること。
13. ユニフォームの左袖には、埼玉と和文もしくは、英文で入れること。
（未記入でも更新時までの経過処置として、着用を認める。）

付則

この規則は、令和2年2月9日から施行する。